

就労アセスメント研修

—就労アセスメントの視点とMWSの効果的な活用—

定員
18名

日時 8月2日(金) 10:00~17:00
8月3日(土) 10:00~16:20

会場 沼津トラストビル5階 会議室
静岡県沼津市上土町3番地



発達障害をはじめ、近年の障害のある人の仕事上の困難さの背景には、認知機能の特性や認知プロセスが関係していることが少なくありません。行動上の課題と認知特性を関連付けることは、就労アセスメントの大事な視点でもあります。また、2025年10月から新たな障害福祉サービスとして就労選択支援が開始されます。障害のある人の希望を尊重しつつ、より適した働き方が選択できるように支援を行うためには、アセスメントがますます重要になります。

今回は、実際にMWS（ワークサンプル幕張版）を活用して、評価・分析・記録の取り方等を体験してもらいながら、現場に必要な就労アセスメントの視点を学んでいく機会とします。

就労支援のアセスメント等に携わる支援職の方は、ぜひご参加ください。

講師 若尾 勝己氏

NPO法人東松山障害者就労支援センター
代表理事

トレーナー 前田 美喜子氏

NPO法人東松山障害者就労支援センター
浦和事業課 課長

受講対象者

障害者就業・生活支援センター
就労移行支援事業所・就労継続支援事業所
相談支援事業所・特別支援学校等の
就労支援のアセスメントに携わる支援職
2日間とも参加できる方を優先します。
※申込者多数の場合は選考となります。

お申し込み方法

アスタHPかQRコードよりお申込みください。



申し込み締め切り

令和6年7月12日(金)

プログラム

時間	1日目 (8月2日 金曜日)
9:50	事務連絡
10:00	講義 就労アセスメントに関する理解 ①就労アセスメントとは？ ②MWSの基本的な活用方法 ③就労支援のためのアセスメントシートの基本的な活用方法
12:00	休憩
13:00	演習 MWSの実践と評価・分析・記録の取りまとめ ①実務系作業 ②事務系作業 ③OA系作業
17:00	終了

時間	2日目 (8月3日 土曜日)
9:55	事務連絡
10:00	演習 MWSの実践と評価・分析・記録の取りまとめ ①実務系作業 ②事務系作業 ③OA系作業
12:00	休憩
13:00	演習 MWSの実践と評価・分析・記録の取りまとめ ①実務系作業 ②事務系作業 ③OA系作業
16:00	レビュー・全体のまとめ
16:20	終了

※演習については、プログラムの進行上、全員の参加ができない場合があることをご了承ください。

ワークサンプル幕張版 (MWS) とは、就労支援の場において、OA・事務作業や実務作業を通じて障害の状況や作業能力を把握するとともに、補完手段の確立のための支援方法を検討するために活用されている。独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 障害者職業総合センターが開発。